

VPバンク証券(VPX)



《企業紹介》

同社は大手商業銀行 VP バンク傘下の総合証券会社である。VP バンクが 2022 年にアジア証券を買収した後、現社名に変更した。買収以降は VP バンクの資本力や技術力を背景に業績を拡大し、2025 年 10-12 月期にホーチミン株式市場における証券ブローカー業務シェアが 9 位となって、初めてベストテン入りを果たした。また、2025 年 12 月にホーチミン株式市場の株式を公開し、同時に実施した公募増資の結果、資本金の額は業界 2 位(2025 年 12 月末時点)となっている。

同社の強みは VP バンクの顧客に対してサービスを提供できること、高い競争力を誇る VP バンクのデジタル金融サービス技術を活用できること、株主資本規模や VP バンクの資金力などに裏打ちされた豊富な資金力などが挙げられる。シェア拡大によるブローカー業務の更なる成長が見込めるほか、引受業務などの新しい事業分野の開拓が成長加速要因になることが期待できる。

《2025年12月期業績》

2025 年 12 月期の営業収入は前期比 218.6% 増の 7.9 兆 VND (ベトナムドン) だった。株式市場の活況に加えて、VP バンクと一体となって進めてきた顧客開拓が奏功した。また、資本増強に伴う自己売買取引や顧客向け貸付金残高の増加も営業収入を押し上げた。各費用も応分に増加したが、営業収入の増加がこれを吸収し、税前利益は同期比 266.7% 増の 4.4 兆 VND、純利益は同期比 265.8% 増の 3.5 兆 VND となった。同社の

2021 年 12 月期の営業収入は 109 億 VND に過ぎなかったが、VP バンクの資本力を背景に同社の業績は急拡大した。同社は 2025 年 12 月にホーチミン株式市場に株式を公開したが、それに先立ってベトナム証券市場では過去最大規模となる 12 兆 VND の増資を実施し、2026 年 12 月期以降の事業拡大にも備えている。

図表1 年間業績の推移 (単位 十億VND)

	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期	2025年12月期	
					前期比(%)	
営業収入	10.9	772.5	1,936.4	2,483.0	7,910.0	218.6
営業費用	4.0	121.8	360.6	671.8	1,598.9	138.0
金融費用(マイナスは収入)	-0.0	11.6	133.9	354.8	1,442.3	306.4
一般管理費	0.3	96.9	187.4	236.8	396.8	67.6
税前利益	6.7	542.1	1,254.7	1,219.7	4,472.1	266.7
純利益	6.1	433.7	1,003.8	975.7	3,569.1	265.8

出所 各種資料をもとに当社作成

《2025年10-12月期業績》

2025 年 10-12 月期の営業収入は前年同期比 266.9% 増の 2.4 兆 VND だった。資産関連収入が同期比 336.4% 増の 1.5 兆 VND、証券仲介業務関連収入が同 183.5% 増の 8,642 億 VND、その他収入が同期比 466.3% 増の 59 億 VND となった。株式取引決済システムが更新された 2025 年 5 月以降、取引の利便性が高まったことを受けて、ベトナムの国内法人の株式取引への参加が急増したことでも同社の営業収入拡大の追い風となった模様である。

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20260122

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

VPバンク証券(VPX)



取引の拡大に伴い、資産関連収入に対応する費用を中心に営業費用は同478.7%増の5,801億VNDと、営業収入の増加ペースを上回って増加したが、純営業収入は同229.6%増の1.8兆VNDと高水準の増加を確保した。金融費用が同452.3%増の4,947億VNDと大幅に増加したため、営業利益は同219.8%増の1.2兆VNDとなった。税前利益は同220.5%増の1.2兆VND、純利益は同215.0%増の9,553億VNDとなった。

図表2 四半期業績の推移(単位 十億VND)

	2024年7-9月期	2024年10-12月期	2025年1-3月期	2025年4-6月期	2025年7-9月期		2025年10-12月期	
						前年同期比(%)		前年同期比(%)
営業収入	583.6	669.1	703.6	1,181.4	3,572.2	512.1	2,454.9	266.9
資産関連収入	300.1	363.2	376.8	604.0	1,950.0	549.8	1,584.9	336.4
証券仲介業務関連収入	282.9	304.9	326.2	574.3	1,618.9	472.3	864.2	183.5
その他	0.6	1.0	0.6	3.0	3.2	432.5	5.9	466.3
営業費用	101.4	100.2	148.9	250.4	621.5	512.7	580.1	478.7
資産関連収入に対応する費用	52.3	33.9	53.2	164.7	429.5	721.1	355.4	947.7
証券仲介業務関連収入に対応する費用	51.0	66.4	94.0	85.0	194.4	281.1	224.7	238.4
その他	-1.9	-0.1	1.7	0.8	-2.4	27.9	0.0	-100.0
純営業収入	482.2	568.9	554.7	931.0	2,950.7	512.0	1,874.8	229.6
一般管理費	54.3	100.4	69.2	77.1	82.2	51.3	168.3	67.6
金融費用(マイナスは収入)	87.5	89.6	134.8	304.8	508.0	480.3	494.7	452.3
営業利益	340.3	378.9	350.7	549.1	2,360.5	593.7	1,211.9	219.8
税前利益	340.3	379.4	350.7	549.1	2,360.1	593.6	1,215.7	220.5
純利益	272.2	303.3	280.5	441.0	1,892.3	595.1	955.3	215.0

注1 営業収入の分類は会社データをもとに当社が独自に行っている。トレーディングは各種売買益及び評価益、サービスは委託手数料や証拠金取引の貸付金利息、引受手数料、コンサルタント手数料が含まれる

注2 営業費用の分類は会社データをもとに当社が独自に行っている。トレーディングは各種売買損、評価損及び取引コスト、サービスは対応コストや証拠金取引の貸倒費用が含まれるが、支払利息は含まれない出所 会社資料をもとに当社作成

《株価の推移》

同社は2025年12月にホーチミン証券取引所に株式を公開した。上場日の終値を100として同社の株価とVN指数を指数化したものが図表3だが、同社の株価はVN指数をアンダーパフォームしているうえ、公募価格は33,900VNDを下回る推移が続いている。1月21日終値29,850VNDベースの時価総額は56.0兆VNDで、これは2025年12月期実績の純利益3.5兆VNDの16倍となっている。2025年12月に実施した増資によって資本力が増強されていることから2026年12月期も業績拡大余地が大きいという期待がある一方、顧客基盤が2025年の株式市場のブームで新たに誕生した投資家によって多くを占められ、今後の株式市場の変動や大手証券との競争激化に対して脆弱性があるという懸念がある。この脆弱性を克服するためには、顧客の属性を広げること、投資銀行業務の評価を高めることなどが必要になるだろう。

図表3 株価推移



出所 各種データをもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会
主な事業 金融商品取引業

一般社団法人日本投資顧問業協会

有効期限作成日より180日

News20260122

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧説を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。